

移民国家アメリカに住む人々

大 原 永 子

私は、以前から、アメリカ人と日本人の気質や精神、価値観について興味があった。日本人にも色々な性格、気質、価値観などが、それぞれあるように、アメリカ人も同様に、人それぞれである。生活習慣や常識の例を挙げたとしても、みんなに当てはまる物ではない。私は、研究するに当たって、このような壁にぶつかってしまった。しかし、どこか日本人とアメリカ人の価値観など違うと印象を持っていた私は、根本的な違いはどこなのかと歴史をたどるようになった。

アメリカ人は日本人と違い、植民地から始まり、そしてあらゆる国から移民を受け入れた。その移民たちが今のアメリカを作り上げていった。

☆平等主義：機 会 の 平 等→移民たちは、アメリカに成功のチャンスを求めてやってきた。そして、そのチャンスは、誰もが持っている。

階級のない社会→移民の多くはヨーロッパ系からであり、ヨーロッパの階級社会を捨て、新天地アメリカで生活しようとした。

☆個人主義：自立→移民たちは、何も無いアメリカで、自分たちの力で切り開いていった。

個性→様々な国からアメリカに移ってきた為、それぞれ生活習慣、文化を持っている。

ほぼ統一国家である日本と移民国家アメリカでは、歴史的背景から異なる部分が多い。現在のアメリカ文化を考える時、「移民」について切り離してはいけない。移民たちがいて、今のアメリカが成り立ち、人と人との触れ合い方、考え方、価値観などに結びついている。現在の日本に、アメリカ文化が多く流れているが、考え方、価値観など、アメリカに真似る事は不可能であると思う。

(指導教員 中村 敦志)